

# 自然と環境を守り、感謝し、自然と共生します。

長年の環境衛生行で培ってきた高い技術力と共に、今後も地域と一つになり、自然と環境を守り、いかなる環境問題に立ち向かっていきます。

## 地域循環共生圏 地域が自立し、支え合う関係づくり



## □ 所属団体等

- 全国一般廃棄物環境整備事業協同組合連合会
- 岡山県環境整備事業協同組合
- 岡山県浄化槽施工協同組合
- 岡山県産業廃棄物協会
- 一般社団法人 岡山経済同友会
- その他

## □ 車両保有車種

- 0.7~15tバキューム車
- 浄化槽管理専用車
- 2~4t小型クレーン車
- タイヤショベル(大小)
- パワーショベル(大小)
- 大型重機回送車
- 2~11tダンプ
- ブルドーザー(大小)
- 汚泥脱水車
- 汚泥濃縮リサイクル車
- カマラ車
- 4tバワフルマスター車
- 3~4t高圧洗浄車
- 2~11t飲料用給水車
- 2t高所作業車
- 2~4tバックカー車
- 11tバキュームタンパー車
- ハイブリッド車
- パネルバン
- バス、その他

## □ 請負事業

- 真庭市下水道施設管理受託
- 真庭市農業集落排水処理施設管理受託
- 新庄村下水道施設管理受託
- 新見市下水道施設管理受託
- 新見市農業集落排水処理施設管理受託
- 錦野町農業集落排水処理施設管理受託
- ネクスコ西日本米子自動車道管理受託
- ネクスコ西日本中国自動車道管理受託
- その他

## □ 資格

- 浄化槽管理士
- 浄化槽技術管理者
- 環境計量士(濃度関係)
- し尿処理施設技術管理者
- し尿浄化槽清掃技術者
- し尿浄化槽検査員
- 下水道管理技術認定(管理施設)
- 下水道管理技術認定(処理施設)
- 産業廃棄物中間処理施設技術管理者
- 浄化槽設備士
- 第1種衛生管理者
- 水道技術管理者
- 下水道技術認定(第2種技術検定)
- 1級土木施行管理技士
- 2級土木施行管理技士
- 1級管工事施行管理技士
- 1級電気工事施工管理技士
- 1種電気工事士
- 産業洗浄(高圧洗浄作業)技能士
- 特定化学物質及アルケン鉛等作業主任者
- 酸欠、硫化水素主任者
- 毒物劇物取扱責任者
- 危険物取扱主任者
- 小型移動式クレーン技術者
- 高所作業車運転技能士
- 玉掛技能士
- 下水道排水設備工事責任技術者
- 給水装置工事主任技術者
- 車両系建設機械運転技能
- 消防設備士(甲種4類)
- 2級ガソリン自動車整備士
- 防災士
- その他

その他 鉄工溶接所、板金工場、トラックスケール、バッテリーチューニング工場(グループ本社社屋内)



## 地域循環型バイオガスシステム構築モデル事業

【農林水産省連携事業】

これまで、食品廃棄物や家畜排泄物を活用して得られるバイオガスを有効活用する取り組みが進められてきたが、多くは自家消費に留まっていた。しかし、東日本大震災や原子力発電所事故を契機に、地域資源を循環活用した自立分散型のエネルギーを確保する地域づくりの取り組みが重要となりました。

このため、真庭市において豊富なポテンシャルを有する食品廃棄物や家畜排泄物由来のバイオガスを、自家消費だけでなく広く地域で利用し、自立分散型エネルギー供給の一翼を担う循環利用システムの構築を目的とします。新たなバイオマス資源の活用を図り、地下水汚染の原因となる消化液等の適正利用を一層促進し、真庭市における低炭素化・資源循環・地下水の水質改善の同時達成を目指す事業の実証を行っています。



## 液肥プラント見学

皆様にも産業廃棄物や循環型社会への理解と知識を深めていただきたいと考え、施設の見学や、廃棄物に関する講習会を行っております。排出事業者、関連団体、市民団体、学校児童など数多くの方々に施設を見学していただいております。



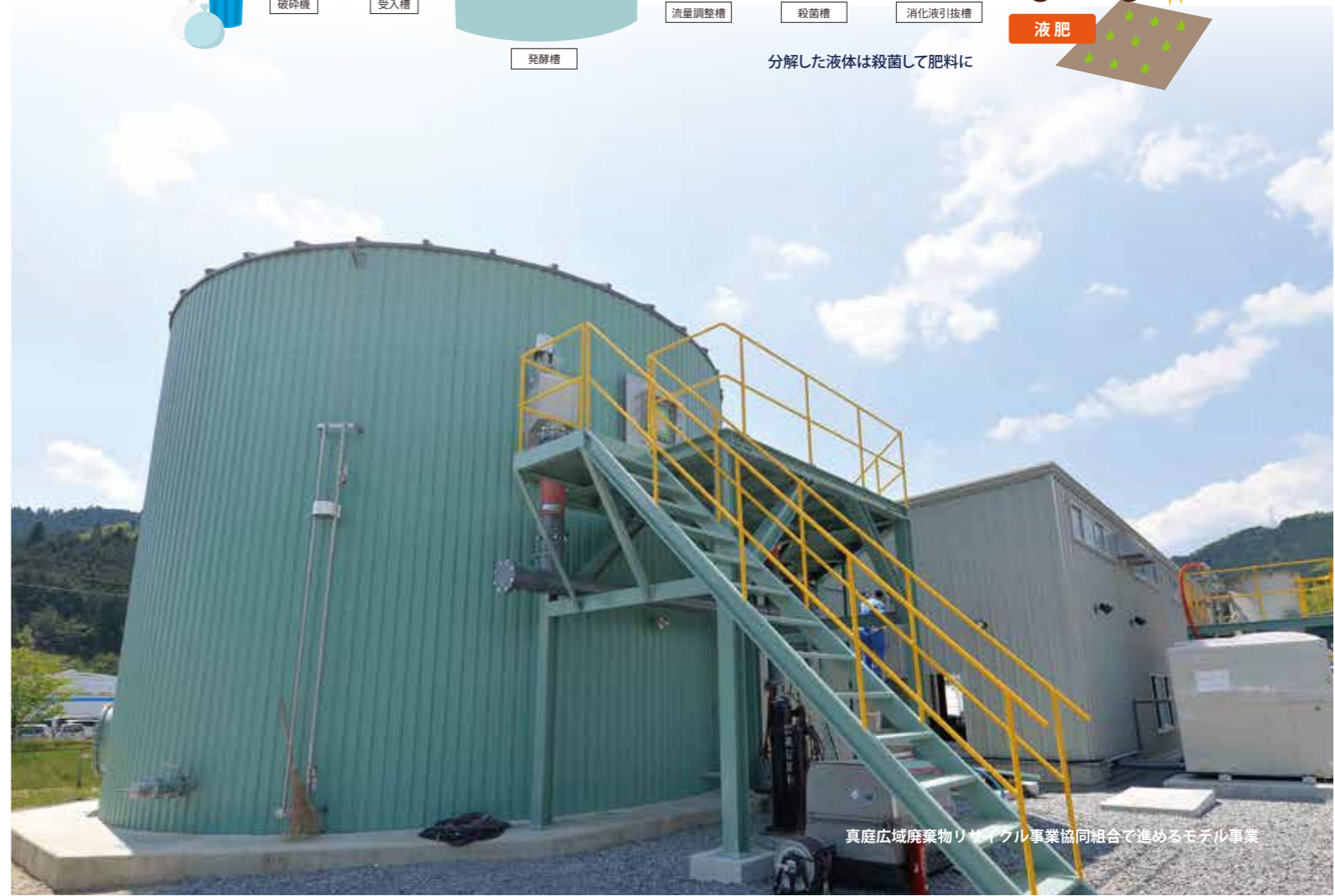
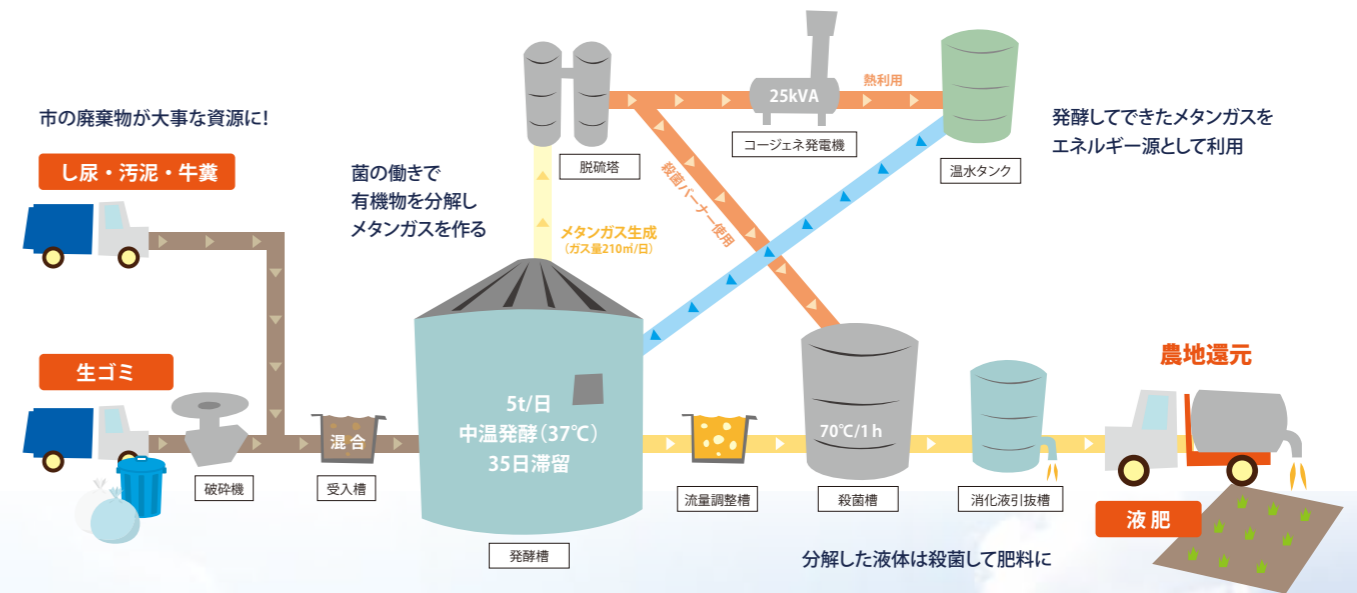
## メタン発酵プラントシステム

微生物(メタン菌)がタンクの中で有機物を分解し、バイオガスと有機肥料を作り出します。メタン発酵は消化液を肥料(液肥)とすることでメリットが大きくなり、コストを大幅に削減できます。完全嫌気発酵なので、発酵途中での臭いもありません。



## 【野菜ソムリエサミットで銀賞受賞】

日本野菜ソムリエ協会の「野菜ソムリエサミット」では、液肥で育てた『十字屋レタス』が2016年、2018年に銀賞など3度受賞しました。シャキシャキしてみずみずしく、甘味が強く、苦味がなくて美味しいと評価されました。



真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合で進めるモデル事業

## 生ごみ等資源化施設イメージ図

【令和6年完成市内全域稼働予定】

バイオ液肥の利用拡大によって地域への多面的な効果が期待されます。

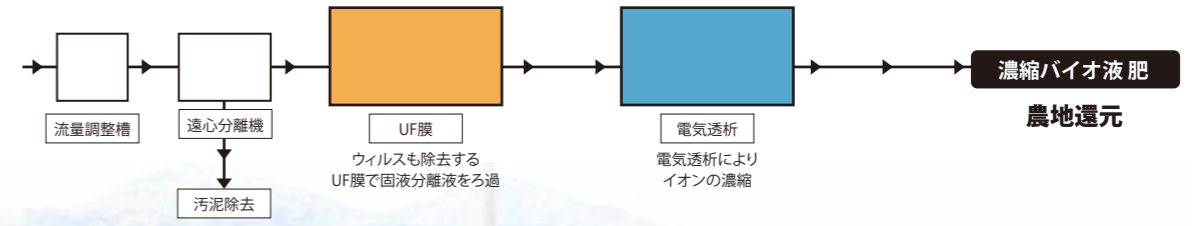
耕種農家においては、化学肥料費用の削減、地方自治体においては、廃棄物の資源化による処理コストが低減できます。



## 濃縮液肥ができるまで

メタン発酵消化液の濃縮は、はじめに遠心分離機により固形物と液体を分離します。液体は次にUF膜装置に送られ液体に含まれている更に微細な浮遊物を分離したあと、電気透析装置に送られ濃縮液肥が完成します。

また、濃縮工程で除去された固形物の肥料利用も期待できます。



## バイオ液肥を使って育てたお米や野菜を販売

【真庭あぐりガーデン】



## 濃縮液肥をドローンで散布

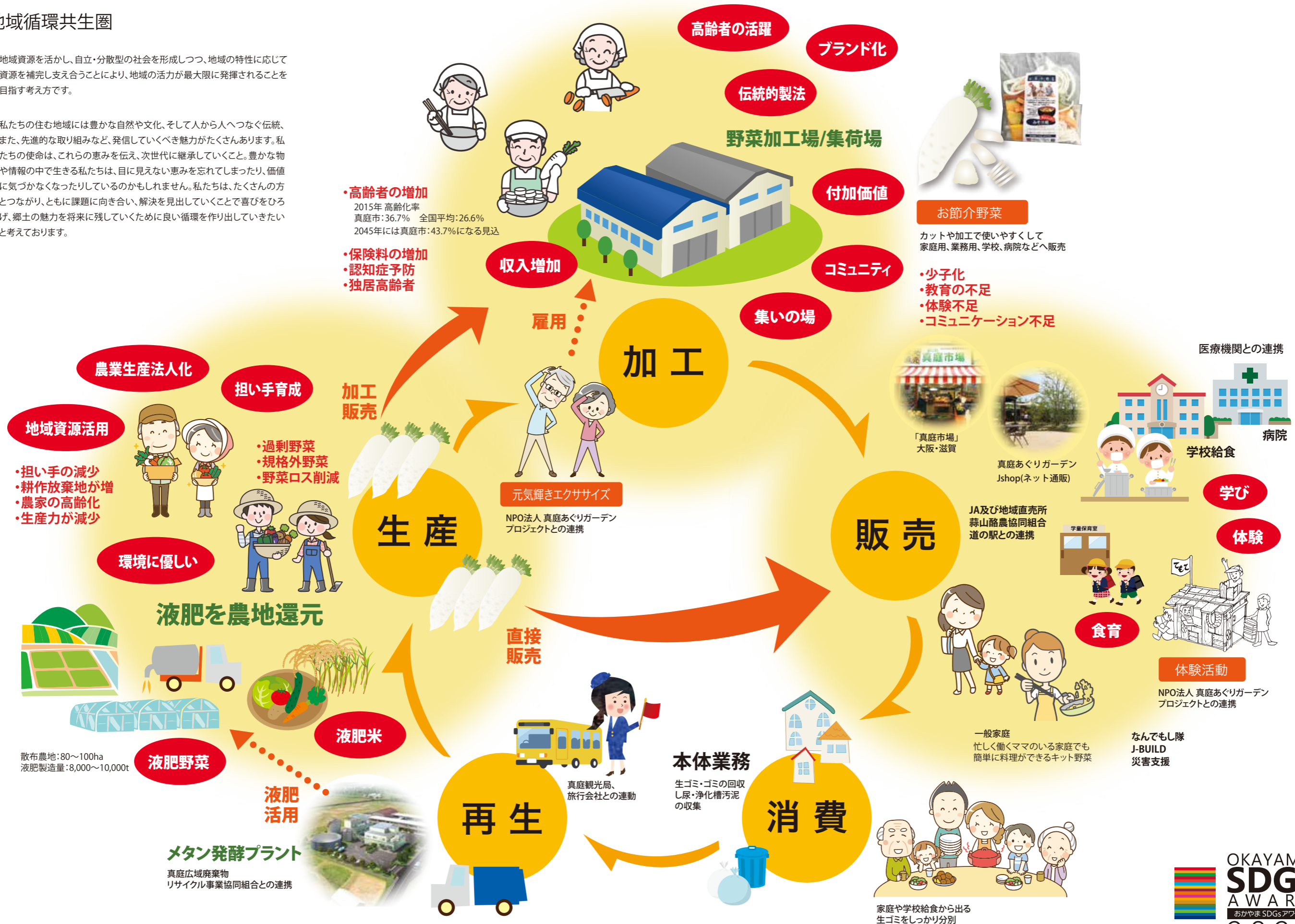
濃縮液肥はスマート農業での新たな可能性を広げています



# 地域循環共生圏

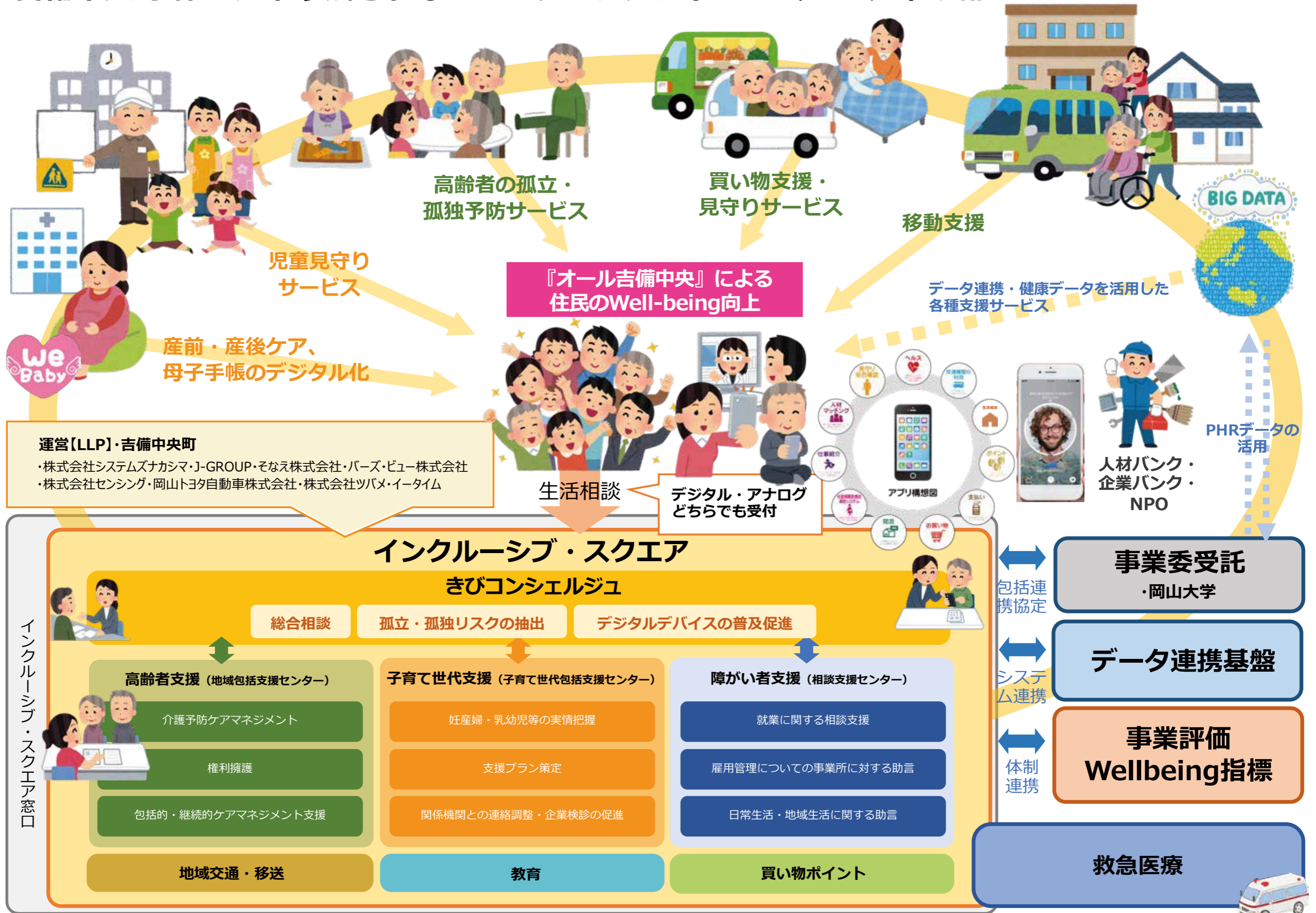
地域資源を活かし、自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考えです。

私たちの住む地域には豊かな自然や文化、そして人から人へつなぐ伝統、また、先進的な取り組みなど、発信していくべき魅力がたくさんあります。私たちの使命は、これらの恵みを伝え、次世代に継承していくこと。豊かな物や情報の中で生きる私たちは、目に見えない恵みを忘れてしまったり、価値に気づけなくなったりしているのかもしれない。私たちは、たくさんの方とつながり、ともに課題に向き合い、解決を見出していくことで喜びをひろげ、郷土の魅力を将来に残していくために良い循環を作り出していきたいと考えております。





# 吉備中央町 誰一人取り残されないエンゲージメント・コミュニティの創生



➡ **新しい地域包括ケアシステムとしてモデル化**